

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	今井 正司	所属	名古屋学芸大学
研究集会等名称	公益社団法人日本心理学会注意障害研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会 員 9 名 (うち認定心理士 0 名) 非会員 8 名 (うち認定心理士 0 名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>本年度は、うつ病に関する研究集会と発達障害に関する研究集会を開催した。うつ病に関する研究集会は、早稲田大学応用脳科学研究所と共催し、研究会メンバーらによる発表が多数行なわれた。とくに、本研究会のメインテーマである注意制御機能に焦点をあてた治療法の開発に関する研究進捗が報告され、介入効果における脳科学的評価に多くの関心が寄せられた。発達障害に関する研究集会は本研究会が主催で行い、教育現場で実施している神経教育的支援の開発と評価に関する研究進捗が報告された。注意制御に焦点をあてた介入について、脳科学的手法と行動学的手法の両側面から統合的に評価されることの教育学的意義について議論され、今後の教育支援の方向性について、さまざまな立場の教育者や研究者から提言がなされた。今後は、これらの研究集会で報告された研究成果について、日本心理学会をはじめ、日本 LD 学会、日本認知療法学会などの学会においてシンポジウムなどの形式で公開することについて確認された。</p>		

2014年3月30日

日本心理学会研究会 2014年度会計報告書

研究会名称 公益社団法人日本心理学会注意障害研究会

研究会番号 13017

助成金額 ¥20,000

年月日	項目	金額
2014年3月24日	文具	¥3,276
2014年3月25日	製本代	¥18,837

支出合計 ¥22,113